

**在日米軍再編に伴う訓練移転問題に対する市長の判断**

この度の在日米軍再編に係る訓練移転の受け入れは、やむを得ないものと判断する。

**【判断の理由】**

- 1 . 在日米軍再編に係る訓練移転問題は、国防に関する基本的な国の政策であり、地方自治体として、これに一定の理解を示す必要があること。
- 2 . 沖縄県に極度に集中している負担については、可能な限り負担の軽減に協力しなければならないこと。
- 3 . 基地使用については、訓練回数の制限を除き、現行の使用条件が維持され、また、訓練は、航空自衛隊と同様の態様がとられること。
- 4 . 騒音の懸念に対しては、国において、地元の要望を踏まえた所要の措置が講じられ、また、騒音情報の提供が検討されること。
- 5 . 事故などの不安に対しては、関係機関との連絡体制整備や、訓練期間中の現地への職員派遣などの対策が行われること。
- 6 . 地域振興のため、地元の要望を踏まえた周辺対策等の努力がなされること。
- 7 . 国が組織化する連絡協議会において、北海道及び、既に受け入れを表明している千歳市をはじめ関係機関との連携が図られること。